



# 石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校  
NO.1 令和5年4月14日  
発行者：校長 久保田 昌之

## 「五つの気」あふれる石海っ子をめざして

花壇の花が色とりどりに咲き誇り、新しい学年の始まりをお祝いしているようです。70名の新入生を迎え、全校児童439名、教職員49名で令和5年度がスタートしました。どの子の顔にもやる気が満ちあふれ、輝いて見えました。



さて、新学期からマスクの着用を求めないことが基本となりました。感染リスクの高い活動につきましては、一定の感染症対策を講じながら、創意工夫と活力に富んだ教育活動を行っていきます。本年度も、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

相田みつを著「本気」  
(文化出版局刊)より  
©相田みつを美術館

本気  
なんでもいいからさ  
本気でやれば  
本気でやれば  
たのしいから  
本気でやれば  
本気でやれば  
つかれなくても  
つかれなくても  
つかれなくても  
さわかだから  
みつを

1学期の始業式の中で、育ててほしい「五つの気」のお話をしました。「元気」「やる気」「勇気」「本気」「根気」です。そして、最後に詩人の相田みつをさんの「本気」の詩を紹介しました。石海小学校の子どもたちが、本気になって、いろいろなことに挑戦する姿を楽しみにしています。

## 1年生のお世話をがんばっています

6年生の子どもたちが、登下校、給食、掃除等、いろいろな場面で1年生のお世話をしています。子どもたちで声をかけあって進んで活動する姿を見て、「さすが、6年生」と感心しました。これからも、石海小学校の先頭に立って活躍してくれることを期待しています。



1年生の給食配膳をする6年生

## 【令和5年度学校経営方針の概要】

- 校訓  
「あかるく なかよく 力いっぱい」
- 教育目標
  - ・人権尊重の精神を基盤として「知・徳・体」の調和のとれた児童の育成
  - ・心豊かで自立して、夢や志の実現に努力する児童の育成
- めざす学校像
  - 子どもたちにとって 「学びたい学校」
  - 教職員にとって 「働きたい学校」
  - 保護者・地域にとって 「応援したい学校」

学校・保護者・地域の一体化 → チーム石海
- 具体的努力事項
  - (1) 感染症対策と学習保障…感染症対策・抵抗力を高める・協働的な健やかな学びの保障(ICT活用)・心のケア・差別防止
  - (2) 「確かな学力」の育成…深い学び・外国語・理数教育の充実
  - (3) 「豊かな心」の育成…道徳性・人権教育・ふるさと意識
  - (4) 「健やかな体」の育成…体力・運動能力の向上・アレルギー
  - (5) 特別支援教育の充実…教育的ニーズ・支援体制・合理的配慮
  - (6) 兵庫型「キャリア教育」の推進…社会にふれる機会
  - (7) 教職員の資質・能力の向上…使命感・専門的知識・指導力
  - (8) 学校の組織力の強化…協働体制・家庭、地域、校種間連携



## お知らせ～緊急連絡アプリにも対応!



本校では、緊急に連絡が必要な場合、「eメッセージ」を活用しています。本年度からメールだけでなくアプリにも対応し、欠席連絡もできるようになりましたので、ご登録をよろしくお願いいたします。また、警報等の災害情報が届く「たいし安全安心ネット」もご利用ください。学校への電話連絡につきましては、18時30分以降は、留守番電話対応となります。

\*\*\*\*\* 教室の窓 \*\*\*\*\*  
春の優しい暖かさを感じる今日この頃です。先日、天気の良い日に校内で慌ただしく業務をこなしていたところ、用務員さんが花の世話をされていました。話をしながら花を見ていると少し「ホッ」とした気分になりました。児童も進級して新しい学年になり、新入生を迎え、新しい1年が始まりました。石海小学校の子どもたちは今年も笑顔でいっぱい話してくれます。みんなが花のようにいつも笑顔で過ごしていけるといいなど改めて思いました。〈文責：教頭 長谷川 大輔〉